

ぶんかざい おおた

令和6年(2024)10月 発行

大田区教育委員会 大田図書館 編集
文化財担当

〒143-0025

東京都大田区南馬込五丁目11番13号

(大田区立郷土博物館内)

TEL 03-3777-1281 FAX 03-3777-1283

目次

- ◆特集 新たに国登録文化財となった建造物「旧川端龍子邸」「龍子記念館」… 1
- ◆修理・調査報告 宝幢院阿弥陀如来立像…………… 4
- ◆全国初の形状!? 中世の地下式坑出土! 田園調布本町26番遺跡…………… 5
- ◆横穴墓追加発見!! ~地中レーダー探査の成果~ 宝来公園内横穴墓…………… 6
- ◇令和5年度事業報告・新刊のご案内 …………… 8

第27号

特集 新たに国登録文化財となった建造物 「旧川端龍子邸」「龍子記念館」



写真1 旧川端龍子邸主屋(玄関外観)



「青龍社」の
シンボルマーク

令和6(2024)年3月6日付で、いずれも大田区立施設である「旧川端龍子邸(主屋及び中門・仏間棟・じふつどう持仏堂・がしつ画室)」と「龍子記念館」が、国登録有形文化財(建造物)となりました。日本画の巨匠・川端龍子(1885-1966)の作品はこれまでも知られていましたが、今後は作品を生み出した画室や展示施設である記念館、そして自宅や庭も含めて、より総合的に魅力を発信できるようになります。

建造物の「登録」制度は平成8(1996)年から始まったもので、築50年を経過した歴史的建造物のうち、一定の評価を得たものを国が文化財として登録することで、「指定」よりも緩やかな規制の中で保存・活用を促そうという取り組みです。